

議会運営委員会からの報告

第9回「井戸ばた会議」 町民と議会との対話

4月16日(月)、コモレビにて「第9回井戸ばた会議」町民と議員との対話を町民の方が参加しやすいように、昼と夜の部に分けて開催しました。



昼の部は、参加者8人、夜の部は、参加者5人。子育て世代のお母さん達も参加され、有意義な対話の場になりました。今回も多様なご意見をいただきましたので、全てを網羅することは叶いませんが、一部をご紹介します。

町民参画	<ul style="list-style-type: none"> ・町民アンケートが届くが、何を聞かれているのか良く分からない。 ・パブコメの報告も広報などで見るが、形骸化している感がある。
施設	<ul style="list-style-type: none"> ・「ばくりっこ」は国道沿いで駐車場がなく不便。 ・コモレビは利便性が悪い。みんなに使ってもらえる工夫が必要。本来の目的である人の集まりとなっていない。物販販売、カフェがあったら良い。 ・結いの森の交流スペースはほとんど使われていない。建物に入る看板も目立たないし、初めて使う人には不親切な案内。 ・フレペは、市街地から遠いこともあって利用する度合いが少なくなっている。 ・公共施設の40年後を見越した整理統合など今から必要ではないか。 ・町が今ある公共施設をすべて維持管理するのは難しくなる。 ・無くすとしたら「恵林館」「労働会館」ではないか。
高齢者施設	<ul style="list-style-type: none"> ・町の人口は増えているというが、高齢者は落ち着くところがなく町外に転出している現実がある。 ・支援ハウス、あけぼの園、共生型住まいでは多くの待機者がいる。職員不足を解消し、定員を満たす対策を。 ・新規の公営住宅を高齢者専用の集合住宅にする考えも必要ではないか。
除雪	<ul style="list-style-type: none"> ・雪捨て場の確保、排雪、交差点の見通し確保などタイムリーにやってほしい。 ・除雪作業機械のレンタルは良いと思う。
公区	<ul style="list-style-type: none"> ・公区運営が厳しい状況。役員のなり手がいない。 ・公区の仕組みを見直す必要がある。 ・転勤族が多く公区費の不払いを聞く。誰もが暮らしやすいコミュニティの形成を望む。
フッ化物洗口	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校のフッ化物洗口は、多数決で進める事なのか。 ・アンケート対象者に疑問。乳幼児のいる全ての保護者を対象にした方が良かったのでは。
井戸ばた会議	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマを決めて、移動をさせずに集中して議論できるようにしてほしい。